

# デジタル化推進人材育成研修



「製造・開発工程を効率化したいが何から始めてよいか分からない」  
 「改善したい箇所は把握しているが解決のためのアプローチ法が分からない」  
 「ロボットやシステムの導入実績はあるがベンダー任せになっている」  
 ……そんな方はぜひご応募ください!!!

## □ 研修目的

自社でデジタル化を推進できるキーパーソンの育成

## □ 研修目標

自社のデジタル化ソリューションの青写真を構築できる

## □ 研修講師

株式会社日立アカデミー かみたまり あつし  
 上玉利 敦 氏

## □ 受講対象者

- 岡山県内に事業所を有する中小企業（製造業）の方  
 ※1社1名とさせていただきます。
- 製造業の生産現場における業務に携わっている方  
 ※役職については問いません。

## □ 受講条件

- 全日程（4回）に参加可能であること
- Excel の入ったノート PC を研修時に持参できること

## □ 研修日時・場所

※新型コロナウイルス感染症拡大状況等によりオンライン研修とする場合があります。

- <1回目> 令和3年10月13日（水）9:30～17:00  
 サンピーチOKAYAMA ピーチホール（岡山市北区駅前町2-3-31）
- <2回目> 令和3年11月4日（木）9:30～17:00  
 ピュアリティまきび 孔雀（岡山市北区下石井2-6-41）
- <3回目> 令和3年12月14日（火）9:30～17:00  
 ピュアリティまきび 孔雀（岡山市北区下石井2-6-41）
- <4回目> 令和4年1月12日（水）9:30～17:00  
 テクノサポート岡山 大会議室（岡山市北区芳賀5301）

## □ 研修参加費

無料

## □ 研修参加定員

12名 ※定員を超えた場合はお断りさせて頂く事がございますのでご了承ください。

## □ 研修申込方法

以下 URL 内申込フォームよりお申込み頂くか参加申込書を期日までにメールまたは FAX にてお送りください。

[https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event\\_detail/index/2402.html](https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2402.html)

～申込・問合せ先～

公益財団法人岡山県産業振興財団ものづくり支援部研究開発支援課

担当：永瀬・松島

TEL 086-286-9651 FAX 086-286-9676 E-mail [digital\\_pi@optic.or.jp](mailto:digital_pi@optic.or.jp)

## □ 研修申込期間

令和3年9月6日（月）～令和3年9月17日（金）（定員に達し次第終了を早めます）



## ~~ 研修カリキュラム ~~

### <1回目>

▣ 自社の現状・社会変化から着想した現場での課題抽出の手法について

#### 【着想方法の習得】

- デジタル化ソリューションがクローズアップされる背景  
→ 社会の変化・動向を理解する。  
→ デジタル化ソリューションに必要な「もの」「こと」を理解する。
- データ利活用事例のパターン化と適用  
→ データ利活用の事例をパターン化して理解する。  
→ 現場でのデータ利活用へ適用して着想する。

宿題：自社でデータ利活用により改善に繋がりそうな「こと」を探す

### <2回目>

▣ 抽出した課題に基づいた分析目標設定・検証について  
▣ 収集したデータの分析手法について（データサイエンス力向上）

#### 【データ分析手法の習得】

- Excel による問題解決のためのデータ分析手法  
→ データ分析のための可視化（グラフ）の種類と、各グラフを使った分析の計画の立て方、各グラフの作り方、読み方を理解する。  
→ データ分析に必要な基本的な手法（基本統計量、回帰分析、相関分析、検定）を理解する。

宿題：改善に繋がりそうな「こと」へ適用できそうな分析手法の選出

### <3回目>

▣ データの捉え方について（データを定量的に捉えるには？）

#### 【データ分析プロセスの習得】

- 定量分析スキル  
→ 問題発見・解決プロセスを理解し、問題を定量的に捉える。  
→ 現場での課題を構造的に捉え、企画・提言する。
- データ分析プロセス  
→ データを把握し、原因仮説を立て、データによって検証し、行動に移す施策を決め、実行した施策データで評価する。  
→ 検証計画ワークシートによりデータ分析の計画を検討する。

宿題：発表資料の準備

### <4回目>

▣ 研修まとめ（各受講者のプレゼン及び最終フィードバック）

#### 【個人発表とレビュー会】

- 検証計画ワークシートを使ったデータ分析計画の発表  
→ 参加者ごとに個人発表を行い、意見交換・講師レビューを行う。

研修成果目標：自社のデジタル化推進に有効な手法を理解し実行できる人材となる

# デジタル化推進人材育成研修 参加申込書 ※9月17日(金)申込〆切

公益財団法人岡山県産業振興財団 ものづくり支援部研究開発支援課 担当 永瀬・松島 行  
FAX: 086-286-9676 E-MAIL: digital\_pi@optic.or.jp

令和 年 月 日

会社・団体名		
連絡先	住所：〒	
	TEL:	
	E-mail: ※必ずご記入ください。	
参加申込者	所属部署・役職	氏名
Excelについて	研修にお持ち頂く予定のPCに入っているExcelのバージョンをご記入ください。 ※特にMacのPC予定の方は必ずご記入ください。	
備考		